

質問回答書

令和5年5月30日

入札参加業者各位

公立大学法人横浜市立大学

件名： 横浜市立大学学術情報センター入館管理システムの購入

上記件名に係る契約について、次のとおり質問がありましたので、回答します。

担当 公立大学法人横浜市立大学
学術情報課学術情報担当
電話 787-2076
メール library@yokohama-cu.ac.jp

質問	回答
<p><質問1> 仕様書Ⅱ.1.(1)キ 磁気ストライプカード、ICカード、バーコードの規格をご教示下さい。</p>	<p><回答1> 各入館証の規格は次のとおりです。6～7桁の数字（利用者番号）を登録しています。 磁気ストライプカード：JIS-X6301準拠の磁気有塩ビカード（54×85.6mm、0.76mm厚） ICカード：Mifare バーコード：CODE39・NW7</p>
<p><質問2> 仕様書Ⅱ.1.(1)ク 図書館システムとの連携に関する費用は、今回の機器の費用には含みませんが、よろしいでしょうか。</p>	<p><回答2> 図書館システムとの連携の係る費用のうち、入館システム側の設定費用は本調達に含みます。 図書館システム側の設定費用は本調達に含みません。</p>
<p><質問3> 1の(2)遠隔操作装置（リモコン）のAに「図書館内のカウンターから、遠隔操作装置（リモコン）により入館ゲートそれぞれの電源操作やフラップの開閉が行えること」とありますが、退館ゲートのフラップ開閉や電源操作はリモコンから行わなくても問題がないという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p><回答3> 退館ゲートのフラップ開閉についても、遠隔操作装置（リモコン）で操作が行えるようにしてください。 電源の遠隔操作装置（リモコン）による操作は必須ではありません。</p>
<p><質問4> 仕様書Ⅱ.1.(3)イ 図書館システムのメーカー及び連携仕様に関して教えて下さい。図書館システムとの連携に関する費用は、今回の機器の費用には含みませんが、よろしいでしょうか。</p>	<p><回答4> 図書館システムは株式会社RICOHの「LIMEDIO v10.2.0」を使用しています。 図書館システムとの連携の係る費用のうち、入館システム側の設定費用は本調達に含みます。</p>

<p><質問5> 仕様書Ⅱ.1.(4)E 『また、OS 更新などを経ても支障なく動作すること』と御座いますが、OS更新など、将来に向かってどのような変更がされるか想定できないため、導入時の入館管理ソフトウェアでの動作保証は約束できません。その場合、入館管理ソフトウェアのアップデート等により対応いたしますが、宜しいでしょうか？</p>	<p><回答5> 提案のとおりで問題ありません。</p>
<p><質問6> 仕様書Ⅱ.1.(4)E 『USB3.0対応のインターフェースを2ポート以上有すること』と御座いますが、ネットワークインターフェースは1ポートで宜しいでしょうか。</p>	<p><回答6> 提案のとおりで問題ありません。</p>
<p><質問7> 仕様書Ⅱ.2.(1)7 磁気式不正持出検知装置（3M 社製BDS）と連動する仕様につきご教示下さい。（出力：無電圧A接点など）</p>	<p><回答7> 不正持ち出し検知時に磁気式不正持出検知装置（3M 社製BDS）から無電圧の接点信号が出力されます。 退館ゲートが接点信号を受信した場合、エラー状態が解除されるまで利用者が通行できないように連動させてください。</p>
<p><質問8> 仕様書Ⅱ.2.(1)7 磁気不正持出検知装置（3M社BDS）との連動に関して、現在の退館ゲート筐体内部に収納されているGate Control Kit は、そのまま、新しい退館ゲート筐体内部に収納するのでしょうか。</p>	<p><回答8> 新たに導入いただく退館ゲートと、磁気式不正持出検知装置（3M 社製BDS）を、仕様書に記載されたとおり連動させてください。 その際、既存の筐体内部の機器を利用する必要がある場合は、本学と協議のうえ、利用者の通行の妨げにならない場所に設置してください。</p>
<p><質問9> 2の退館ゲート(1)退館ゲートのオに「退館ゲートの設置後、連動する磁気式不正持出検知装置の動作が正常であることを確認し、不具合がある場合は対応すること。」とありますが、現時点で既設の磁気式不正持出検知装置の動作は正常でしょうか。また、直近で部品交換など修理を行った事がございますでしょうか。</p>	<p><回答9> 現時点では、正常に動作していることを確認しています。 直近では、医学情報センターの磁気式不正持出検知装置の清掃作業を実施しました。部品交換などは実施していません。</p>
<p><質問10> 退館ゲート設置後の「磁気式不正持出検知装置（3M 社製BDS）の動作確認」につきまして、万が一、BDSの稼働に不具合が発生した場合、「BDS装置稼働にかかわる不具合の対応」は対象外と考え、「磁気式不正持出検知装置（3M 社製BDS）の正常稼働」を前提とした「退館ゲートと磁気式不正持ち出し検知装置の連携動作の確認」をするという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p><回答10> 仕様書の記載のとおりです。 設置作業の影響により磁気式不正持出検知装置に不具合が生じた場合は、対処を本調達に含みます。 それ以外の理由による不具合は、本調達に含みません。</p>

以上